

◇◇近畿病院図書館協議会◇◇

平成 28 年度 第 43 回 総 会 報 告

日時：2017 年 3 月 17 日（金）
14：45～16：10

会場：キャンパスプラザ京都 2 階 第 1 会議室

総会員数：114 機関

出席：25 機関

委任状：70 機関

合計：95 機関（会員の 2/3 以上の数を
みだし総会成立）

総会プログラム

開会

1 会長挨拶

2 議長・副議長・書記 選出

議長：浅井 裕子 氏（西尾市）

副議長：釜石 千恵 氏（大郡病）

書記：松尾 知香 氏（石切病）

3 議案審議

1) 平成 28 年度活動報告

2) 平成 28 年度会計・監査報告

3) 審議事項

4) 平成 29 年度活動方針

5) 平成 29 年度事業計画

6) 平成 29 年度予算

7) 平成 29 年度役員改選

幹事：井上智奈美（三菱京）

寺澤 裕子（関労災）

畑 美之（阪警察）

吉原 理恵（済中津）

監査：石川 尚子（住 友）

村瀬 美佐（滋賀医）

（選挙管理委員：岩崎 智子（コープ）

栗岡 育子（済泉尾）

8) 平成 29 年度会長・事務局長承認

会長：砂川 勇 氏（滋賀医療技術
専門学校 校長）

事務局長：増田 徹 氏（藍野大）

（議案 3）～8）は審議の結果承認された）

閉会

議案 I. 平成 28 年度活動報告

協議会の事業として、今年度も研修会や会誌の発行、統計調査にホームページ、さらに共同リポジトリの管理・運営まで、何とか例年と見劣りしない程度には活動できた。ただ一部の部で転職・退職者が重なったことに限らず、協議会を支える人の絶対的な減少に頭を痛めている。

平成 28 年度の特記事項は、KITOcat が 2017 年度末をもってサービスを終了するという知らせを受けたことである。雑誌総合目録事業は協議会の初期から行ってきており、冊子体から CD-ROM を経てオンライン化するまで、文献入手という図書館業務にとって欠くことのできない、また病院図書館というネットワークの中で協議会として根幹的な事業である。来年度中に稼動し始めなければならず、何で代替するかを検討し、新たに目録システムを構築する方向で総会に諮ることとなった。

I-1. 協議会の運営

I-1-1. 会員の状況

会員数：118 機関（会員 114、賛助会員 4）

（2017 年 2 月現在）

I-1-2. 役員会

1. 活動報告

2017 年 2 月 17 日（金）

滋賀医療技術専門学校 4 名

テーマ：新任者講習会

プログラム：

- ①近畿病院図書室協議会について
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
- ②病院図書室の基本業務
京都桂病院図書室 椎木 淳美 氏
- ③文献入手 (ILL) について
大阪警察病院図書室 畑 美之 氏
- ④KITOcat の使い方
大阪府済生会中津病院図書室
吉原 理恵 氏
- ⑤ホームページ紹介・近図雲の使い方
三菱京都病院図書室 井上智奈美 氏
- ⑥共同リポジトリ KINTORE のご紹介
関西労災病院図書室 寺澤 裕子 氏
- ⑦淀川キリスト教病院図書室見学

参加者：17名

2016年度日本医学図書館協会近畿地区会、日本薬学図書館協議会近畿・中四国・九州地区協議会、近畿病院図書室協議会 3団体共催シンポジウム

日 程：2016年10月7日（金）
時 間：13時00分～16時30分
場 所：大阪医科大学歴史資料館3階講義室
テーマ：国内 e-Book について
—プロダクトレビューと展望—
プログラム：

- ①国内電子書籍の最新動向
丸善雄松堂株式会社 大熊 高明 氏
- ②電子書籍の配信プラットフォームとして
メディカルオンライン 株式会社メテオ
深水 俊英 氏
- ③医学書院 電子商品の現状と展望
株式会社医学書院 上原 達史 氏
- ④全体討議

参加者数：7名（会員のみ記載）

第139回研修会

日 程：2017年1月27日（金）
時 間：8時50分～17時50分
テーマ：図書館見学バスツアー

見学先：

- ①株式会社トーハン大阪支店
- ②武庫川女子大学附属図書館
- ③国立国会図書館関西館

参加者：19名（会員18名、企業1名）

第140回研修会

日 程：平成29年3月17日（金）
時 間：10時30分～12時00分
場 所：キャンパスプラザ京都 2階
第1会議室

テーマ：事例・研究報告会

プログラム：

- ①近畿病院図書室協議会共同リポジトリ
“KINTORE”構築から公開へ
藍野大学 中央図書館 増田 徹 氏
- ②図書室業務の取り組みについて
市立長浜病院 診療情報支援室 図書室
岸田 智江 氏
- ④図書室業務の中での工夫
神戸労災病院 図書室 田中 浩章 氏
- ⑤図書室引越顛末記・その後
—移転から4年後の現状と課題—
湘南藤沢徳洲会病院 医学情報センター
伊藤 友香 氏

(2) 部会

第1回 2016年7月23日（土）

大阪3名（および幹事4名）

研修部会は、勉強会や研修会の前後の時間を利用したほか、電子メール、近図雲にて会議を行った。

2. 今年度総括

平成28年度は勉強会の開催回数を減らした。昨年度から減少しながらも年度の初めにはまだ3名いた研修部員が、年度途中の転職や退職により1名となったためである。協議会において身近に研修部員となってもらえる会員は、すでに複数の部の部員となっている。今後も充実した研修活動を行うために、会員のみなさまの協力が不可欠となっている。

3. 部 員

部 長：増田 徹 (藍野大)

部 員：椎木 淳美 (京都桂)～2016年10月
谷口裕美子 (八 尾)～2016年 8月

I-2-2. 会誌編集部

1. 活動報告

会誌 35 卷 1 号を発行。

配布部数：186 部 (会員 118、購読会員 43、
交換・寄贈 25)

印刷部数：各号 300 部

(1) 会誌内容概略

35 卷

1 号 (発行 2016 年 11 月 87 頁)

小特集：コメディカル部門を知る 其ノ肆
メディカルソーシャルワーカーは何をする
人ぞ？

診療情報管理士 (HIM=Health Information
Manager)

緩和ケア病棟におけるアロマセラピストの
役割

特集：総会・事例報告会 (第 136 回研修会)

近畿病院図書室協議会に入会して

オートシェイプを使ったイラスト作成

はじめての PubMed LinkOut 設定

共同リポジトリ開設への第一歩 ― 機関リ

ポジトリプロジェクトチームの活動 ―

「選書ツアー」の取り組み

(2) シリーズ掲載

「図書館員のツボ」

30. 目立ってなんぼ!!! 図書室利用案内を
“簡単に” 作ってみよう!!! ～ Microsoft
Publisher ～

「ちょっとこぼれ話」

42. (Vol. 35 No. 1)

「Libpedia ― よくわかる用語解説 ―」

9. 折り

(3) 掲載広告各社

サンメディア

医学中央雑誌刊行会

丸善雄松堂

(4) 部会

第 1 回 2017 年 1 月 21 日 (土) 茨木 6 名

2. 今年度総括

昨年と同様に発行作業は遅れ、平成 28 年度も
1 冊発行にとどまった。理由としては、部員が
他の部活動を複数兼務していること、図書館以
外の業務が多忙であることなどが考えられるが、
部長が編集業務に尽力できなかったことが一番
大きな要因と考えられる。

35 卷 1 号は、通常の特集として従来どおり総
会・事例報告会を掲載した。また、小特集とし
て「コメディカル部門を知る」の 4 回目を掲載
した。

図書の出版作業は『わかる医学用語』の改訂
版を依頼中だが、著者の業務が多忙なため発行
には至っていない。

会員への原稿依頼時に「会誌を読んだことが
ない」「忙しくてそんなことにかかわっていら
れない」という声が聞かれ、部員のやる気減退へ
とつながっていた。そしてこのことが、会誌発
行そのものを疑問視する事態になった。そのた
め、会誌の発行意義について「会誌は会員のた
めに、業務のヒントや図書館情報、会員間の交
流を目的に発行している」ということを、部会
にて再確認し、編集作業の大切さを確認しあっ
た。年 1 回発行への変更や誌面内容の変更など
も議題にあがったが、話し合いの結果従来どお
りとなった。会誌の発行は執筆者がいないこと
には進まない。部員から会員の皆さまへ執筆依
頼が来た際は、できるだけ快くお引き受けいた
だきたい。

幸いなことに、平成 29 年度は新たな部員を迎
える。部員数の増加により、編集担当の見直し
や新しい企画の提案など、新たな気持ちで編集
活動に取り組んでいきたいと考える。発行速度
の修正もはかっていきたい。

今後も会員の皆さまからのあたたかいご声援
とご協力をいただけると幸いである。

3. 部 員

部 長：井上智奈美（三菱京）
 部 員：岩瀬 成美（国京医）
 寺澤 裕子（関労災）
 増田 徹（藍野大）
 松尾 知香（石切病）

I-2-3. 統計調査部

1. 活動報告

(1) 図書室統計調査の実施と報告書の発行

今年度の統計調査は、平成 27 年度の実状について調査した。調査項目は「詳細」と「簡易」を隔年交互に実施しているが、今年度は詳細調査の年にあたっていた。

a. 調査対象期間：2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日

b. 調査対象：全 118 会員施設中、賛助会員を除く 114 施設に依頼

c. 調査項目：基本調査・年度統計調査

d. 作業経過：

2016 年 10 月 17 日 電子メールにて統計調査依頼文書および調査用データファイルの送信

2016 年 10 月 17 日 近図雲にて依頼文書および調査用データファイルのアップ

2016 年 12 月 16 日 回答締切日

2016 年 12 月 19 日 近図雲にて未提出機関へ督促および回答提出機関の確認（1 回目）

2017 年 1 月 6 日 近図雲にて未提出機関へ督促および回答提出機関の確認（2 回目）

2017 年 1 月 25 日～ 集計開始、会員への回答事項確認

2017 年 2 月 18 日 データチェック、集計方法検討

2017 年 3 月(予定) 報告書を近図雲上にて公開

2017 年 3 月(予定) 統計調査実データを、公開可とした施設に発送

e. 回答施設：87 施設（回答率 76.3%）

うち実データ公開可とした施設は 46 施設。

(2) 部会

第 1 回 2016 年 9 月 17 日（土）茨木 4 名

第 2 回 2017 年 2 月 18 日（土）茨木 4 名

2. 文献の相互利用 — 平成 25 年度協議会全体での件数 —

〈相互貸借依頼〉	(84 施設)	
協議会会員	7,582	(25.8%)
会員以外の病院	3,498	(11.9%)
大学図書館	10,445	(35.5%)
文献手配業者	5,860	(19.9%)
国立国会図書館	724	(2.4%)
その他	1,316	(4.5%)
	29,425	(100.0%)

〈相互貸借受付〉	(83 施設)	
協議会会員	7,157	(46.8%)
会員以外の病院	6,709	(43.9%)
その他	1,422	(9.3%)
	15,288	(100.0%)

3. 今年度総括

平成 28 年度は簡易調査を行った。87 施設（76.3%）からの回答を得、そのうち公開可とした施設は 46 施設であった。データ提出による統計調査も 3 回目となり、会員施設による回答においても、また統計調査部における集計においても、かなり慣れてきたといえる。適切な質問事項を用意するため、毎回検討を行い、修正を施しているが、今回はその過程で質問用紙に不備が目立ったので、今後課題としたい。統計調査は、自館の業務の検証だけでなく、社会における病院図書館の現状を示す貴重な資料となる。会員におかれてはその意義を理解し、今後も協力をお願いしたい。

4. 部 員

部 長：増田 徹（藍野大）
 部 員：椎木 淳美（京都桂）～2016 年 10 月

寺澤 裕子 (関労災)
 畑 美之 (阪警察)
 吉原 理恵 (済中津)

I-2-4. ホームページ WG

1. 活動報告

(1) アルファミクスとの保守契約

契約を更新した (2016 年 8 月~2017 年 7 月)。

(2) ホームページ修正

昨年同様各部で行った。修正箇所はトップページお知らせ欄に記載。

(3) 会員専用ページ「近図雲」の利用調査実施

未回答機関へは機会を見つけて利用を促す連絡を行っている。

	2014 年	2015 年	2016 年
実施期間	8/29~9/30	5/11~6/11	5/30~6/30
機関数	114	114	114
回答機関数	101	93	93
未回答機関数	13	21	21

(4) 過去カテゴリの整理

近図雲内の検索に含まれないことから、過去カテゴリ内の役立つトピックを会員コミュニティに移設し、過去カテゴリを削除した。

(5) その他、ホームページ WG で行った作業

- ・近図雲 PC メール通知エラーへの対処
- ・新入会機関へのアカウント付与
- ・@hosplib.info メールアドレスの管理
- ・ホームページや近図雲への要望窓口
- ・ホームページ修正ソフトのマニュアルとアカウントの管理
- ・掲示板の管理
- ・業者との窓口
- ・改善点の検討と対処

2. 今年度総括

平成 28 年度は 5 人で活動を行った。会員専用ページ「近図雲」は改修版をスタートさせて 3 年たち、会員への情報発信や会員同士の情報交換ツールとして根付いたと感じる。

部活動は一段落した。ただし、年に 2 回程度

起きる「近図雲 PC メール通知エラー」を業者に対処依頼することや、会員機関の担当者変更時に利用説明をするなど細かい作業は今後も残る。保守費用はデータの保全や不具合への対処に今後必要だが、この費用はホームページ運営に詳しい部員がいることで軽減できると考えており、会員の積極的な参加を期待する。

平成 29 年度は 1 名部員が増え、6 名で活動を行う。近図雲を含むホームページの安定運用に努め、病図協活動を支えたい。

3. 部 会

第 1 回 2017 年 1 月 21 日 (土) 茨木 5 名

4. 部 員

部 長：寺澤 裕子 (関労災)
 部 員：井上智奈美 (三菱京)
 岩瀬 成美 (国京医)
 増田 徹 (藍野大)
 松尾 知香 (石切病)

I-2-5. 目録サポートチーム

1. 活動報告

(1) 近畿病院図書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版 (KITOcat) 概要 (平成 29 年 2 月時点)

登録機関数	114 機関
登録タイトル数*1	4,119 タイトル
電子ジャーナルパッケージ商品のタイトル数	7,418 タイトル
所蔵レコード数*1	26,143 レコード
電子ジャーナルパッケージ商品所蔵レコード数	70,318 レコード

*1 電子ジャーナルパッケージ商品のタイトル除く

電子ジャーナルパッケージ商品 内訳

電子ジャーナルパッケージ商品名	タイトル数	登録機関数
メディカルオンライン	1,185	33
南江堂オンライン Journal	6	0
最新看護索引 Web	14	4
ClinicalKey	672	12
ProQuest	1,492	4
Wiley STM コレクション	797	0
ScienceDirect 病院版	752	2
JAMA Backfiles	32	0
CINAHL with Full Text* ²	574	2
CINAHL Plus with Full Text* ²	754	1
MEDLINE with Full Text* ²	1,441	6
MEDLINE Complete* ³	2,523	2

*² CINAHL with Full Text と CINAHL Plus with Full Text 両方にタイトルの重複あり。

*³ MEDLINE with Full Text と MEDLINE Complete 両方にタイトルの重複あり。

(参考：KITOcat の全レコード数)

参加図書館(室) ネットワーク数	4 ネットワーク
登録タイトル数	25,125 タイトル
所蔵レコード数	248,875 レコード

(2) 近畿病院図書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版 利用状況 (平成 28 年 1 月～12 月)

雑誌検索利用ログ：131,403

機関検索利用ログ：12,836

(3) 近畿病院図書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版のビクターへの公開について

これまで KITOcat に加盟する 4 つの図書館ネットワークに所属しない人が KITOcat を利用しようとする、近畿病院図書室協議会の目録サポートチーム担当者に照会して、ID/PW を取得しないと利用できなかった。それを、協議会ホームページ上に ID/PW を示して、ネットワーク外の人でも簡単に KITOcat を利用できるようにした。

2. 部会

第 1 回 2016 年 8 月 7 日 (日) 茨木 4 名

3. 今年度総括

平成 27 年度目録サポートチームは、これまで通り冊子体・電子ジャーナル書誌マスタの登

録・修正に加え、KITOcat のビクターへの公開について、ログインのための ID/PW を協議会ホームページ上で見られるようにし、9 月よりその形で運用を始めたが、当初所蔵公開対象を「VISITOR を含むすべて」としていたのは 14 機関であったのが、現在 19 機関に増えている。業務を圧迫する可能性があるにもかかわらず、目的であった図書館を通じて他の資料を利用する「資源共有」という考えが会員にも理解されていると感じている。

何より今年度目録をめぐってあった大きなできごとは、KITOcat のサービス終了の知らせである。これについては、目録サポートチームや幹事会で対策を議論し、協議会単独で KITOcat に匹敵する新しい目録をつくる方向で今総会に諮りたいと考えている。

4. 部員

部長：増田 徹 (藍野大)

部員：高橋真由美 (島根)

寺澤 裕子 (関労災)

畑 美之 (阪警察)

I-2-6. リポジトリ部

1. KINTORE 現況

近畿病院図書室協議会会員機関で構成される共同リポジトリ事業のことで、病図協会誌「病院図書館」と会員機関の病院紀要などを収載し全世界に公開している。

参加機関：14 機関

アイテム数：1,019

・病院図書館 20 巻 1・2 号 (2000 年 7 月)～

34 巻 1 号 (2015 年)：計 901 アイテム

・紀要・年報・図書：計 118 アイテム

2. 活動報告

(1) リポジトリ研修会

9 月 26 日 (月) 公式コミュニティで募集した。希望者なしのため未開催。

(2) 初回登録助成

8 月 5 日 (金) 公式コミュニティで呼びかけ、申請のあった大阪府済生会中津病院に助成を

行った。

- (3) 2000年以前の会誌「病院図書室」登録のための公告(11月末締め切り)

登録作業の準備として、ホームページ、近図雲、掲示板、会誌に公告を掲載。

- (4) 部会

第1回 2016年12月12日(月) 茨木 2名

- (5) 執筆・発表

会員の業績欄を参照。

3. 今年度総括

KINTOREが2016年1月28日(木)に公開され、リポジトリ部の主な活動は構築から維持へと移った。今年度研修会の開催要望はなかったが、参加機関から初回登録助成の申請があった。また発表や執筆などを行い外部へKINTOREをアピールした。

KINTOREには3機関の参加機関の紀要雑誌などと病図協会誌「病院図書館」が収載されている。論文ダウンロード件数を見ると、病院紀要に収載された医学論文のほうが会誌「病院図書館」よりも利用が多いことがわかる。会誌「病院図書館」では看護研究に関する記事が多く利用されていた。ダウンロード件数はKINTORE利用統計ページからどなたでも閲覧できるのでご興味のある方はご覧いただきたい。

今年度の部活動は退職のため2名減となり2名で部活動を行った。次年度も引き続きリポジトリの意義、なぜオープンアクセスに取り組むのかを会員一人一人が理解し、行動できるよう活動を行う。会員機関図書館担当者のリポジトリ部活動への積極的な参加を期待する。

4. 部員

部長：寺澤 裕子(関労災)

部員：谷口裕美子(八尾)～2016年8月
増田 徹(藍野大)

I-3. 会員業績(当協議会内関係での発表は除く)

- (1) 増田 徹(藍野大)、谷口裕美子(八尾)、寺澤 裕子(関労災)

近畿病院図書室協議会共同リポジトリ“KINTORE”構築から公開へ

医学情報サービス研究大会抄録集 2016;33回:26.

- (2) 寺澤 裕子(関労災)

近畿病院図書室協議会共同リポジトリ事業について

第12回 学術情報ソリューションセミナー
2016 in OSAKA 平成28年6月22日

議案Ⅱ. 平成 29 年度会計・監査報告

(資料 1) 平成 28 年度予算

■収入の部		(単位：円)
科 目	金 額	備 考
正会員会費	3,420,000	114 施設×30,000 円
賛助会員会費	250,000	4 施設×50,000 円、H27 年度会費 1 機関
購読会員会費	139,500	後払い 3.5 (10,500 円)、35 巻 42 機関、36 巻 1 機関
広告掲載料	95,000	34 巻広告料
前年度繰越金	5,613,880	
合 計	9,518,380	

■支出の部		(単位：円)
科 目	金 額	備 考
〔事業費〕		
研修部	300,000	
会誌編集部	400,000	35-36 巻 1~2 号分@5 万、取材費など
統計調査部	200,000	
ホームページ WG	50,000	
目録サポートチーム	200,000	
リポジトリ部	610,000	研修会、MIS 発表、KINTORE 初回登録助成など
対外活動費	300,000	関連団体への派遣費用、MIS 参加助成 (3 万×3 人、5 万×3 人)
その他事業	700,000	研究助成金 30、交流会 10、新規事業 30
事業費合計	2,760,000	
〔管理費〕		
会誌発行費	3,000,000	35 巻、36 巻各 2 号 4 冊×41 万、本出版費用 (濱口氏 130 万)
目録メンテナンス費	150,000	月額 1 万円
HP メンテナンス費	300,000	月額 2 万円
リポジトリメンテナンス費	606,000	運用保守費用 5 万円×12 カ月、振込手数料
資料費	22,000	情報の科学と技術 20,916 円
資料管理費	40,000	取り出し・返却 6000 円/2 回、月 700 円
会議費	150,000	総会、幹事会 (総会は H27 年度分)
旅費交通費	300,000	総会参加助成金 3 万円 ×5 人を含む
通信運搬費	120,000	郵送 1 回につき約 1 万円
印刷製本費	50,000	総会資料など
諸謝金	55,000	総会特別講師 5 万円
消耗品費	80,000	協議会封筒など
業務委託費	20,000	
租税公課		
予備費	1,800,000	
雑費	65,380	
管理費合計	6,758,380	
合 計	9,518,380	

(資料2) 平成28年度 活動計算書

平成28年3月1日～平成29年2月28日

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員	3,420,000	
賛助会員	250,000	
正会員入会金		
賛助会員入会金		3,670,000
2. 受取寄付金		0
3. 事業収益		
会誌購読会費	126,000	
研修会参加費		
広告掲載料	95,000	
刊行物売上	242,190	
メディカルオンライン使用料	3,054	466,244
4. その他収益		
利息	634	
雑収入		634
経常収益計		4,136,878 ①
II 経常費用		
1. 事業費		
研修部	193,914	
会誌編集部	53,191	
統計調査部	22,015	
ホームページWG	0	
目録サポートチーム	23,766	
リポトリ部	43,772	
対外活動費	1,666	
その他事業	116,872	
事業費計		455,196
2. 管理費		
会誌発行費	544,454	
目録メンテナンス費	130,032	
HPメンテナンス費	293,376	
リポトリ保守費	598,320	
資料費	21,504	
資料管理費	9,258	
会議費	57,724	
旅費交通費	73,730	
通信運搬費	93,318	
印刷製本費	10,082	
諸謝金		
消耗品費	63,691	
業務委託費		
租税公課		
予備費	594,864	
雑費	23,417	
管理費計		2,513,770
経常費用計		2,968,966 ②
当期正味財産増減額		1,167,912 ③
前期繰越正味財産額		5,613,880 ④
次期繰越正味財産額		6,781,792 ④

①+③=9,750,758

②+④=9,750,758

(資料3) 平成28年度 経常費用事業費内訳

(単位:円)

	会議費	旅費交通費	通信運搬費	印刷製本費	資料費	諸謝金	消耗品費	業務委託費	雑費	計
1. 事業費										
研修部	31,876	130,522	1,180	2,000		13,000			15,336	193,914
会誌編集部	1,491	6,480	14,788			30,000	432			53,191
統計調査部	9,009	13,006								22,015
ホームページWG										0
目録ST	3,646	20,120								23,766
リポジトリ部			21,956		21,816					43,772
対外活動費	1,666									1,666
その他事業	57,562	59,310								116,872
計	105,250	229,438	37,924	2,000	21,816	43,000	432	0	15,336	455,196

(資料4) 貸借対照表兼財産目録

平成28年2月29日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
手元現金	151,887		
ゆうちょ銀行(総合)	5,524,324		
ゆうちょ銀行(振替)	469,748		
amazon 用口座	635,833		
流動資産合計		6,781,792	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			6,781,792
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計			
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
当期正味財産増減額			
正味財産合計			6,781,792
負債及び正味財産合計			6,781,792

(資料5) 監査報告

平成28年度会計・監査報告

活動計算書
28年 3月 1日～ 29年 2月 28日まで (単位:円)

1. 収入収益	5,625,600				
1. 受取金	250,000				
2. 職員給与		3,870,000			
3. 委託料					
4. その他収入					
2. 支出費用	128,500				
1. 職員給与	95,000				
2. 委託料	24,100				
3. その他支出	2,000				
3. 繰越金	466,244				
4. その他の収入	434				
5. その他の収入					
6. その他の収入					
7. その他の収入					
8. その他の収入					
9. その他の収入					
10. その他の収入					
11. その他の収入					
12. その他の収入					
13. その他の収入					
14. その他の収入					
15. その他の収入					
16. その他の収入					
17. その他の収入					
18. その他の収入					
19. その他の収入					
20. その他の収入					
21. その他の収入					
22. その他の収入					
23. その他の収入					
24. その他の収入					
25. その他の収入					
26. その他の収入					
27. その他の収入					
28. その他の収入					
29. その他の収入					
30. その他の収入					
31. その他の収入					
32. その他の収入					
33. その他の収入					
34. その他の収入					
35. その他の収入					
36. その他の収入					
37. その他の収入					
38. その他の収入					
39. その他の収入					
40. その他の収入					
41. その他の収入					
42. その他の収入					
43. その他の収入					
44. その他の収入					
45. その他の収入					
46. その他の収入					
47. その他の収入					
48. その他の収入					
49. その他の収入					
50. その他の収入					
51. その他の収入					
52. その他の収入					
53. その他の収入					
54. その他の収入					
55. その他の収入					
56. その他の収入					
57. その他の収入					
58. その他の収入					
59. その他の収入					
60. その他の収入					
61. その他の収入					
62. その他の収入					
63. その他の収入					
64. その他の収入					
65. その他の収入					
66. その他の収入					
67. その他の収入					
68. その他の収入					
69. その他の収入					
70. その他の収入					
71. その他の収入					
72. その他の収入					
73. その他の収入					
74. その他の収入					
75. その他の収入					
76. その他の収入					
77. その他の収入					
78. その他の収入					
79. その他の収入					
80. その他の収入					
81. その他の収入					
82. その他の収入					
83. その他の収入					
84. その他の収入					
85. その他の収入					
86. その他の収入					
87. その他の収入					
88. その他の収入					
89. その他の収入					
90. その他の収入					
91. その他の収入					
92. その他の収入					
93. その他の収入					
94. その他の収入					
95. その他の収入					
96. その他の収入					
97. その他の収入					
98. その他の収入					
99. その他の収入					
100. その他の収入					
101. その他の収入					
102. その他の収入					
103. その他の収入					
104. その他の収入					
105. その他の収入					
106. その他の収入					
107. その他の収入					
108. その他の収入					
109. その他の収入					
110. その他の収入					
111. その他の収入					
112. その他の収入					
113. その他の収入					
114. その他の収入					
115. その他の収入					
116. その他の収入					
117. その他の収入					
118. その他の収入					
119. その他の収入					
120. その他の収入					
121. その他の収入					
122. その他の収入					
123. その他の収入					
124. その他の収入					
125. その他の収入					
126. その他の収入					
127. その他の収入					
128. その他の収入					
129. その他の収入					
130. その他の収入					
131. その他の収入					
132. その他の収入					
133. その他の収入					
134. その他の収入					
135. その他の収入					
136. その他の収入					
137. その他の収入					
138. その他の収入					
139. その他の収入					
140. その他の収入					
141. その他の収入					
142. その他の収入					
143. その他の収入					
144. その他の収入					
145. その他の収入					
146. その他の収入					
147. その他の収入					
148. その他の収入					
149. その他の収入					
150. その他の収入					
151. その他の収入					
152. その他の収入					
153. その他の収入					
154. その他の収入					
155. その他の収入					
156. その他の収入					
157. その他の収入					
158. その他の収入					
159. その他の収入					
160. その他の収入					
161. その他の収入					
162. その他の収入					
163. その他の収入					
164. その他の収入					
165. その他の収入					
166. その他の収入					
167. その他の収入					
168. その他の収入					
169. その他の収入					
170. その他の収入					
171. その他の収入					
172. その他の収入					
173. その他の収入					
174. その他の収入					
175. その他の収入					
176. その他の収入					
177. その他の収入					
178. その他の収入					
179. その他の収入					
180. その他の収入					
181. その他の収入					
182. その他の収入					
183. その他の収入					
184. その他の収入					
185. その他の収入					
186. その他の収入					
187. その他の収入					
188. その他の収入					
189. その他の収入					
190. その他の収入					
191. その他の収入					
192. その他の収入					
193. その他の収入					
194. その他の収入					
195. その他の収入					
196. その他の収入					
197. その他の収入					
198. その他の収入					
199. その他の収入					
200. その他の収入					

貸借対照表兼財産目録
29年 2月 28日現在 (単位:円)

1. 資産の部	151,887				
1. 現金	4,248,748				
2. 短期債	855,833				
3. 有価証券					
4. 貸付金					
5. 固定資産	4,781,700				
6. 繰越金					
7. その他					
2. 負債の部					
1. 短期借入金					
2. 長期借入金					
3. 繰越金					
4. その他					
3. 純資産の部	151,887				
1. 繰越金					
2. その他					
4. 繰越金					
5. 繰越金					
6. 繰越金					
7. 繰越金					
8. 繰越金					
9. 繰越金					
10. 繰越金					
11. 繰越金					
12. 繰越金					
13. 繰越金					
14. 繰越金					
15. 繰越金					
16. 繰越金					
17. 繰越金					
18. 繰越金					
19. 繰越金					
20. 繰越金					
21. 繰越金					
22. 繰越金					
23. 繰越金					
24. 繰越金					
25. 繰越金					
26. 繰越金					
27. 繰越金					
28. 繰越金					
29. 繰越金					
30. 繰越金					
31. 繰越金					
32. 繰越金					
33. 繰越金					
34. 繰越金					
35. 繰越金					
36. 繰越金					
37. 繰越金					
38. 繰越金					
39. 繰越金					
40. 繰越金					
41. 繰越金					
42. 繰越金					
43. 繰越金					
44. 繰越金					
45. 繰越金					
46. 繰越金					
47. 繰越金					
48. 繰越金					
49. 繰越金					
50. 繰越金					
51. 繰越金					
52. 繰越金					
53. 繰越金					

議案Ⅲ. KITOCat（近畿病院図書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版）に代わる目録の構築について

2016年8月3日付けで、株式会社ナレッジワイヤより同社が提供していたKITOCatのサービス提供が2017年度末を以って中止するとの文書が届いた。雑誌総合目録の作成は冊子体の時代から行っており、メディアの変遷を経てKITOCatとなった現在でも会員機関に利用され続けている、協議会においても根幹となる事業の一つである。サービス中止の見直しの要求や他の目録ネットワークへの参加など、今後の方策を模索したが、現在利用しているKITOCatと同レベルのクラウド型雑誌総合目録の構築が財政的に不可能ではないことがわかり、KITOCatに代わる新たな目録を構築する方向でいきたいと考えている。

総合目録はできるだけ多くの施設に利用されることがその目的にかなうことであり、他のネットワークやさらには個々の施設にも参加を呼びかけ、またそこから妥当な利用料を徴収して新しいWeb目録の維持・管理費に充てられればと考えている。

使いやすい所蔵雑誌総合Web目録の構築は、協議会だけでなく病院図書館界の活性化に寄与できるはずで、新規事業としてご承認いただきたい。

（提案者：目録サポートチーム）

議案Ⅳ. 平成29年度活動方針（案）

KITOCatに代わる新しいWeb目録の構築に力を注ぐことになる。研修会や会誌の発行などの活動は現状を維持していきたい。会員施設の積極的な協力をお願いしたい。

議案Ⅴ. 平成29年度事業計画（案）

1. 教育研修活動

- * 研修会・勉強会の開催
- * 研修会参加交通費の助成
- * 関連団体の研究・研修会への案内と参加奨励
- * 研究助成金制度の継続
- * 総会参加助成制度の継続
- * 地域交流会の開催

2. 出版広報活動

- * 会誌「病院図書館」の発行
- * 図書の出版
- * ホームページの公開とそのメンテナンス
- * 会誌・会報バックナンバーの収集保存および公開
- * ニュースレターの発行

3. 医学文献情報活動

- * 医学雑誌現行情報の収集
- * 雑誌総合Web目録の維持・管理
- * 共同リポジトリの運営

4. 年次統計などの調査活動

- * 年次統計と相互貸借の調査

5. 対外活動

- * 関連団体との交流・連携

議案Ⅵ. 平成 29 年度予算案

(資料 6) 平成 29 年度予算 (案)

■収入の部		
科 目	金 額	備 考
正会員会費	3,420,000	114 施設×30,000 円
賛助会員会費	200,000	4 施設×50,000 円
購読会員会費	276,000	35 巻後払い 5、35(2)後払 2 か所、36 巻～37 巻 43 機関
広告掲載料	90,000	35 巻分
前年度繰越金	6,781,792	
合 計	10,767,792	

(単位：円)

■支出の部		
科 目	金 額	備 考
〔事業費〕		
研修部	300,000	新任者勉強会、事例報告会、企画研修会 1 回
会誌編集部	450,000	35 巻 2 号、36 巻、37 巻各 2 号 5 冊@ 5 万、取材費など
統計調査部	50,000	部会会議費、交通費、調査報告書送付料など
ホームページ WG	20,000	部会会議費、交通費
目録サポートチーム	300,000	部会会議費、交通費、目録作成のための打ち合わせ
リポジトリ部	500,000	研修会、KINTORE 初回登録助成 (4 万) など
対外活動費	300,000	関連団体への派遣費用、MIS 参加助成 (3 万×3 人、5 万×3 人)
その他事業	700,000	研究助成金 30、交流会 10、新規事業 30
事業費合計	2,620,000	
〔管理費〕		
会誌発行費	3,400,000	35 巻 2 号、36-37 巻各 2 号計 5 冊×41 万、濱口さん図書 130 万円
目録メンテナンス費	2,700,000	保守 15 万円、新システム構築費 2,143,800 円、保守費 (半年分 19.5)
HP メンテナンス費	300,000	月額 2 万円
リポジトリメンテナンス費	654,000	運用保守費用 5.4 万円×12 カ月、振込手数料
資料費	22,000	情報の科学と技術 20,916 円
資料管理費	20,000	取り出し・返却 6000 円/2 回、月 700 円
会議費	150,000	総会、幹事会 (総会は H27 年度分)
旅費交通費	300,000	総会参加助成金 3 万円×5 人を含む
通信運搬費	120,000	郵送 1 回につき約 1 万円
印刷製本費	50,000	総会資料など
諸謝金	55,000	総会特別講師 5 万円
消耗品費	80,000	協議会封筒など
業務委託費	20,000	
租税公課		
予備費	276,792	
雑費		
管理費合計	8,147,792	
合 計	10,767,792	

(単位：円)